

会員の皆さま方にご好評をいただいております。

アミノ酸を測る。今のからだを知る。

aminoindex

アミノインデックス。

一度の採血で複数のがんの
可能性を知りたい方に

がん アミノインデックス® リスクスクリーニング 検査 (AICS®)※



現在、全体で見れば、がんの6割が治ります。

早期の段階でがんを見つけられれば、治癒率はさらに良くなります。

※アミノインデックス®は味の素(株)の登録商標です。

AICS®の特長

アミノ酸は血液中にも含まれており、健康な方の血液中のアミノ酸濃度は一定に保たれるようにコントロールされています。しかし、がんになるとアミノ酸濃度のバランスはがんが早期の段階から変化します。この特長をいかして、現在がんである可能性を評価します。

特長 1

5mlの採血だけの簡便な検査です

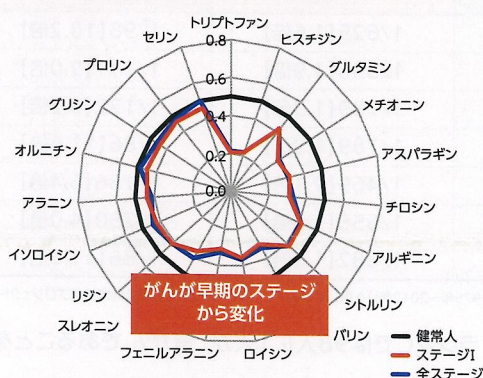
特長 2

一度の採血で、膵臓がんを含む複数のがんの可能性を同時に評価します

特長 3

早期のがんにも対応しています

胃がんの方のアミノ酸濃度バランス



出典: Miyagi Y, et al: PLoS One 6(9): e24143 (2011) 改変

検査項目	対象となるがん種	対象年齢
男性AICS (5種類)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん	25～90歳
	前立腺がん	40～90歳
女性AICS (6種類)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25～90歳
	子宮がん・卵巣がん*	20～80歳

*子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんを対象としています。子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することができますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

TOPICS

アミノインデックスがんスクリーニング(AICS)を経年的に実施することは、がんスクリーニングに有用であることが日本人間ドック学会の学会誌に報告されました*。具体的には、経年的にランクCに進む割合は低いのですが、ランクCに進行した人の中から早期がんが複数発見されました。例えば、乳がんの症例は、3回の検査でランクが A→A→C と変化しています。1、2回目ともマンモグラフィで両乳房に良性石灰化が認められ、3回目に左乳房に集簇性石灰化が認められて StageIのがんが発見されました。このことからAICSのランク変動ががんの予知・予防につながる先制医療の架け橋になる可能性があり、AICSを経年に行うことは有用であり、がんの早期スクリーニングとして活用できる可能性が示唆されたと結論づけられています。

*出典: 山門 實ほか、日本人間ドック学会誌 第32巻第5号

AICS® 受診前の注意点

血液中のアミノ酸バランスに影響を与える可能性がありますので、受診前に注意事項をお守りください。

食事

検査前の8時間は
水以外は



検査前の8時間は、水以外（食事、サプリメント等）は摂らないで、午前中に採血してください。検査前日の夕食も、肉、魚などの高たんぱく質の食事は摂りすぎないようにしてください。

運動

当日朝は



正しい検査結果を得るために、できるだけ検査当日朝の運動は控えください。

お薬

**事前に
相談を**



薬剤のAICS値への影響に関しては分かっておりません。検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医または検診施設にご相談の上、その指示に従ってください。

受診対象外

がん患者（治療中の方含む）の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方、妊娠されている方、授乳中の方はAICS値に影響がありますので検査は受けられません。

AICS® の各ランクでのがんの確率と対応

AICS®は、採血時点でのがんである確率を0.0～10.0のAICS値（リスク値）で報告します。

また、リスクを判断する目安として、**ランクA** **ランクB** **ランクC** の3段階に分類されます。

● 各種がんの罹患率を基にした場合の、がんである可能性【倍率】

本表は、がん種ごとに、現在がんであるおおよその確率をランク別に示しています。【 】内は各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである倍率になります。

低い ← がんであるリスク → 高い

ランク分類		罹患率※	ランクA	ランクB	ランクC
AICS値			0.0～4.9	5.0～7.9	8.0～10.0
項目	がん種				
AICS(胃)	胃がん	0.1036%	1/3,200【0.3倍】	1/625【1.6倍】	1/98【10.2倍】
AICS(肺)	肺がん	0.0887%	1/2,963【0.3倍】	1/536【1.9倍】	1/111【9.0倍】
AICS(大腸)	大腸がん	0.1325%	1/2,000【0.5倍】	1/789【1.3倍】	1/122【8.2倍】
AICS(膵臓)	膵臓がん	0.0273%	1/3,478【0.3倍】	1/789【1.3倍】	1/86【11.6倍】
AICS(前立腺)	前立腺がん	0.1179%	1/2,222【0.5倍】	1/469【2.1倍】	1/156【6.4倍】
AICS(乳腺)	乳がん	0.1264%	1/1,509【0.7倍】	1/556【1.8倍】	1/250【4.0倍】
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	0.0858%	1/4,000【0.3倍】	1/682【1.5倍】	1/86【11.6倍】

※罹患率は、2012年の全国年齢別推定罹患率（出典：国立がん研究センターがん情報サービス：地域がん登録全国推計によるがん罹患データ（1975年～2012年））を用いています。出典：味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供

例えばAICS（胃）では、ランクAでは3,200人に1人が、ランクBでは625人に1人が、ランクCでは98人に1人が、胃がんであることを示しています。

● 各ランクへの対応

検査結果の解釈やランクを踏まえた精密検査受診の可否については医師にご相談ください。

アミノインデックス技術

☎ 0120-171-714

お客様への対応を正確に行なうため、内容を録音させていただいております。

アミノインデックス®医療機関サーチ

<http://search.aminoindex.jp/>

PC・スマートフォン・タブレットからの閲覧が可能です。

検査に関する
お問い合わせ



一般財団法人 全日本労働福祉協会 渉外部

☎ 03-5767-1714